今号の内容

企業負担増こそ必要

給付

ル・マルクス― 減・負担増の社会保障改革? に読みたい韓国史』 た社会思想家具 読書室 コラムの窓 何でも紹介 「韓国釜山の博物館めぐり」 佐々木隆治氏著『カー 「資本主義」と闘 『日韓でいっし 徐榖植·他

http://www.workers-net.net/ mail workersnet@workers-net.net 1部150円

郵便振替 00180 4-169433 半年1000円 (ワーカーズ社)

2019/10/1

599

造内閣が発足し た。 現 時 点 (事となった。

かもしれない組閣だった。 友達内閣 でもあり、 入閣者 民党党則 なすだけ、 13人という在庫一 そのものだった。 また側近重用が際立つ を前提とすれば、 最後の内閣になる 特徴 掃 任期 内閣 は、 ぉ

エイジの沖縄通信

N O 6

9

9

庁出身の内閣情報官だった安倍側 要となる国家安全保障局長に、 など官邸 る秘書官や補佐官、 村滋を就任させた。 閣僚にとどまらず 々を就任させた他、 官僚にも安倍取り巻きの それに官房幹部 首相を補 軍事・外交の 佐す 近 い 求心力保持、 は、

た 経

済の

好

調

56

tier

70

いま様々な方

風

が吹

太郎

報:60神器川15

義体

使の神楽川 2

角節 新疆

国家公安 防災

一つはト

防御

र्मी प्रोह

苦

に最後の ともいえる。 安倍首相にとって二股をかけた布 の側近重用だった。 り任期があと2年となった今、 "悲願" 組閣になるかも 望みをつなぐ布陣であり、 ともいうべき憲法改定 党役員も含め、 れない 安倍首 ・中で 覇権争 ている。 面から逆る

ランプが仕掛けた

いも絡む米

り 中

もう一

つは、 争

第4次安倍再改造内閣の顔ぶれ

経

済

戦

であ

あ

IJ

1

マ

題でキーマンとして動 ひときわ目立つのは、 田文科相の任命だ。 正面からの封殺を意図したも にしたことは、 芸直りと傲慢さを象徴 森友・加計疑 いた萩生田 加計学園 安 合側 する 近 丽 $\tilde{\sigma}$ 因で、 0) 好景気局面 年ほど続い ショックから 世界的な後退 その 10年ぶり

ニつの

解准

в вижнейськи

他之広鳴 3

てきた

1

差爺

阜器

宽特

56

惑での

で、

開

論調査でも、 て動員することはできずにいる。 も関わらず、 については、 安倍首相が執念を燃やす 国民 改憲の必要性への同意 旗振りを続け 世論を改 憲に向 憲法改 てきたに

暗雲がただよっている。 てきた好調だった経済についても 安倍政権を有権者に受け入れさせ 安倍政権 発

足食前から続いて

あの で暴露された。 者大衆には、 "老後資金2000 万円間

はわずかだ。

安倍改憲は風前の灯火、

縷の望みなのだろう。

政権最 後の 2年 間 は、 安倍首! 相

面を迎えている。 アベノミクスの本質

膨大な内部留 でもあった。 しつけるものでしかなかったことが)格差拡大、 一主義という大企業てこ入れ政 低賃金と自己責任を押 すなわち、 その結果が、 保がたまり続け、 大企業には 富の偏在 企業利 労働 題, 策

を

層深める他はな 安倍一強政治は世論から 支えた好景気が終わるとともに、 側近重用政治も裸の Ō 王様同然、 遊離を

実現するビジョ 離すことにある。 特に若者の支持を安倍政権から引き さらに締める必要がある。 がる事態を前にして、 を待っている余裕はない。 は、 私たちとしては、 .取って代わる将来展望とそれを 安倍政権を支えてきた世 ンの提示が不可 それには、 安倍政権の自 安倍包囲網を 綻びが広 そのため 安倍政 欠

根から安倍 安倍政 **権最** 政権包囲 政 後 権を追 の2年間を全うさ 「網を広げ、 詰めてい . き 草 せ

第印樹木5 **第**0日福岡11 文部科学 1 (株本総共工業) 衛藤 晟 赛全笛光 都団比例 (東田) 90:SHC0024 存苯 置 加嗪 肠合 78 WOODWILL 5 治臟 拓 四村 康松 564 RECEIVERS 2 WEST-STUNK S 地方創生 犯科 誠善 57 72MECEDIAL DE D 稿本 迎子 61 **絶の項庫2 ―公** 泰岛比例

泛末 蔽完 武苗 資条 63 たい。 ることなく、 李敬称略、僧は幣任、名前 の後の数字は年齢、丸数字 は当週回数、地名と数字は 瀬挙区、公は公明党 小泉進次館 38 樂②神前川11

権そのものも終わりを迎えるしかな 政

業負担 = こそ 必要

経団連会長、

経営者代表は中西宏明

·給付削減 • 負担増の社会保障改革

課題の中身を見りが、その社会保障 障改革、の推進が掲げられて。 革について、全世代型社会保 で先送りしてきた社会保障改 その改造内閣では、これま 安倍改造内閣が発足した。 その社会保障改革、 検討

想の転換が不可欠だ 将来の生活不安を取り除く 企業負担の強化へと発

革" そ れと ŧ 痛

安倍首相

は9

 $\bar{\exists}$

0)

例えばい

りだ。

1村康稔前

している厚生

年

金について、

7

0歳までの就労機会の

に載せられて

いる。

当大臣に任命し、全世代型社党総裁特別補佐を経済再生担造内閣で、側近の西村康稔前 初会合を開催し、会議」(議長・安 検討会の 護保険は年末までに中間報告 革に向けた議論をスター 会保障改革担当相を兼務させ らを開催し、社会保障改 (議長・安倍首相)の 議長代 併せて、 日には、 理に据えた。 全世代型社 -金と介 「検討 トさ 者の気持ちは尊重すべいとい と 7 0 0)

続けなければ年金がもらえな

生活できないと、

という

とは、

天地の違いがある。

これも検討課題になって

嫌が応うにも7

べきだが、

て法案作 いう。 来年夏までに最終報告をだし 案を提出、医療については、をだして来年の通常国会に法 ŋ を進める予定だと

て一定の収入がある高齢者の給開始年齢の引き下げ、働いになっているのは、年金の受 になって、だが、ア 事 ビス利用時の1割から2, 齢年金制度の見直し、 医療機関の窓口負担での2割 割への負担増、 年金を一部カットする在職老 の引 者 0) き上 負 その会議の検討課題 担増になるも げ など、 75歳以上の るものばか 介護サー 3 のい受

*労働者・

きものだろう

歳への引き上げが俎上 ま65歳から受給 0歳まで働き 働けるう いう高齢 確保 なのか。 生年金の。 抱かせるの る結論を導き出すことは可能 という労働者の要求を実現す は いえ、 が、

と各界代表が選任されて 今回の検討 いる。

拡大は、喫緊の恐る厚生年金のパー 、喫緊の課題だ。現時年金のパートへの適用 人以上の 現時

むしろ500人以下の企業でものだ。当然というべきか、企業に拡大していく、という 制度なのだ。 なくてい るが、 パートが厚生年金に入ってい企業で週20時間以上働く 点では従業員500 労働者軽視の企業利益優先の トを厚生年金の対象にし それを500人以下の いということ自体、 早急に実現す 世

当事者代表不在

そんなことに疑問を 検討会議で「厚 検討会議の人 への適用拡大」

> 題 重

の年が

担保金あ

負

「全世代型社会保障改革」を検討する会議

経済財政諮問会議

₺

要 う

な

者の代表が選任されていない。革の一方の当事者である労働が、働き方改革、社会代降し 会議には、 閣僚

門家枠のメンバーも政府のおされている。それに学者や専トリーHD社長の3人も選任 映されるとでもいうのだろうれで果たして労働者の声が反抱え御用学者などばかり。こ 友会代表幹事、

大きく膨らんでいくことへの療の給付金が2022年から75歳以上になって年金や医 けだ。それは、めにやるのか、 からは、 惑が見え見えだからだ。 給付は削減したい、 危機感からだ。そうした動機 それ以 代型社会保障改革を何の 保険料は引き上げて 上の問 団塊の世代がという位置づ 題なの は、 た 全 中

換 企業負担増へ、 発想の転

されるの ち出される。 最低賃金の は経営が続けられなくなる 議論されるとき、 …という封じ込めの議論だ。 平、とず持ち出るの処遇改善の課題が が、 改定時にも常に持 中小・ 零細企 業 険 な 料 ど る。 金保は、 の話だ。 問 つ

棚上げにされていることだ。親企業・大企業の企業責任が この種 の話で問題な 0) は、

険

と医

で年療で

未来投資会議

 \Box

本

総統雇用年齢の65歳以上 への引き上げなどを議論

桜田謙悟経済同 新浪剛史サン ロッキ ればならないのだ。 価が上がるのを受け入れなけ 注企業と納入業者という二重・親会社と子会社、あるいは発 反映されなくてはならない 負担増は、 金引き上げや厚生年金の企業 かったのだ。 三重構造に切 労働者の最低賃 り込んでこな 納入価格に

そうではないのだ。

る。しかし外国の例を見ると、

険料が賃金の42%ほどだが、 だが、フランスでは、社会保 が、フランスでは、社会保

0

%

ス 事

産すれば、 の転嫁を認めるべきなのだ。たら、はじめから製品価格。 代わりは必ず必要になる。個々の中小零細企業で、 個々の中小零細企業で、らないはずだ。倒産する その製品に対する需要は変 が直接生産するかは問わず、の中小・零細会社か、親企業

平小・零細会社か、親企業すれば、その分の製品は他 中小零細の下請け会社が倒 倒産するの だっ そ わ 0) は 内訳は労働者が約1

事業主が

約

ないがしろにされている。まりに労働者や労働の尊厳が それが労働者の尊厳の確保 つながるのだ。 日本では、 あ 繰り ま 2 9 ◆ 闘 労働者が約7%、 ウェーデンでも36%のうち、 業主が約32%負担だ。 %だ。

って実現を

ぼ労使折半だから単純な話で確かにドイツやアメリカはほ 工俵から一歩も出ない議まの日本では労使折半と 社会保険負担について、 にされているのが実情だ。返されている。むしろタ 歩も出ない議論が とい うい

医療・介護の給付・負担見直し

人生100年時代構想会議 幼児教育·保育無償化などの

社会保障審議会(厚労省)

政策パッケージを決定 年金受給開始年齢を70歳超でも 可能にする制度改革を検討

位置のひ 財政制度等審議会(財務省) 医療・介護の利用者負担 引き上げなど提言

子力業界"横並び"が生んだに口止めしたこと、これを「原 判決は企業犯罪 います。検察が持っているいた事実が明らかになっての過程で、多くの隠されて の過程で、ものでもあ けど明らかにしないこと のでもありません

裁■

て判

将来の老後の生活が格段に改の倍の企業負担が実現すれば、

は大きな課題なのだ。

労働者が負担する

担割合の見

しや改善

「原発賠償ひょうご訴訟」

頭弁論を傍聴すべ

を害

している、

原告は国土に

もの」と

しっ

か

ŋ

報道

して

難者が福島にい

対する不当な評価をする人た

ました。

東京地裁の

ちと主張したということです

9月19日午後、1

私

は■

しても、

そ

0)

者などが日本の高齢者に比べ

善されるわけだ。

欧州の高齢

これは、

自主避難者にしばし

との困難(水俣病事件では業における経営者の罪を問うこ

ら、

それらはしばしば再

審が

ば投げつけられている゛歩く

公認したも同然です。 風評被害、という非難を国が

帰宅

して東電刑事裁判

0)

判

したものであり、 決が確定していま

ロッ

ッカーに仕舞い込まれる、不起訴になれば検察の

る 0)

ものだっ

たりするの

で

す る

請求で無罪を明らかにす

決が確定していますが)を示工場長の執行猶予付き有罪判 不場長の執行猶予付き有罪判

ク ロ

て将来不安が少ない

という

0)

たことを示すものでは 強制起訴によるこの 判決は東電が免 やっぱりそ した。 に流そうなどと言 ものでした。 ここにきて、 これ は、 維新の 松井

べるものであり、邪魔物はという赤信号に手を差し伸夏には処理水タンクが限界 は逆風か、 うというのでしょう。 捨てて原発延命へと向か 大阪市長が汚染水を大阪湾 いや反撃の合 2022年 いだしま お

* 次回口頭弁論は 12月5日(火) 神戸地裁大法廷

電力会社OB

出費を積み上げた数字ではた、損害論ではあれこれのことを指摘しました。ま 東電が故意に対策を怠った津波対策を行っていたのには、東北電力や日本原電は さも指摘されました。 コミュニティの喪失の重大 はかれない、 く神戸地裁に向かいま しみとして、 例えば、 原告側の準備書面で での人間関係、命綱伴う孤立感、避難元を苦労、家族分離に る人たちからはや 福島に住み続けて 宅の不安定さや打ち 切り、があります。 である民間借上げ住 多様な葛藤・苦 子育てにおけ 家族や生活や L ころですが、報告会で原告のことは明らかになっていたとに被告たちに゛無罪゛が出た刑事裁判の判決があり、すで れるような事態にもなっていや2倍の家賃支払いを求めら提供が打ち切られ、追い出し 女性が 全国で30 ます。 になった、と発言されました。 敗と頑張って めるなかで、 を超える原告が原発賠償を求 こ の 日、 かし、 ″過呼吸を起こしそう カ所以上、 東京地裁では東電 います 原告側は6勝3

ました。

昼の

裁判で指摘され 関心をもって見

罪され

ありませ

て の

″無罪″

うかという思いです。

。しかし、

いたので、

ズアップ現代+でも取り上 決の報道を見ました。

ケチったこと、

そのことを

隠 を

また、

た東電が津波対策への出費

扱いされるというよかみや批判、裏切者 うなことがありま 子どもたちの未来 あたり前の日常 今日もご支援 認めよ!避難の権利

者の将来不安は解消されない

ムの窓

先行き不安の解消に向けて、

ただ待って

いたのでは、

労働

0)

大きな抵抗に遭遇する。

のとこながら、

企業・経営

す

べきなのだ。

今後の社会保

性を持っている。

堂々と要求

担の見直しが欠かせない

そうした社会保障改革は当とはいえ、企業負担を増や

障改革では、

こうした企業負

逆風か

求は、当然

私たち労働者の要

当然ともいう

べき正当

の間158兆円も積み上がっ7年連続で過去最大になりこ

年度で前年より1

6兆円も増

63兆円になっており、

ら

んでいる。

内部留保は1

裏付けられているわけだ。

そうした社会保障制度に

安倍政権のアベノミクスの

企業利益は継続的に膨





DECEMBER OF THE PERSON NAMED IN 粒子力量界"模量び"が生んだもの 安全の呪縛 裁判が無駄だったことを示す 「原発は安全だ」と説明してきたのに

発を止める」と言われる恐れがある

新たなリスクを発表したら

午後2時、

のことはいまの日本では自明 折半でまかなわれている。こ の負担金は、労働者と企業の

8

6 7 |-

資本主義」と闘った社会思想家 佐々木隆治氏著 ちくま新書

入門は氾 紹介で にマ つ て そ 本書は最新のマルクス文献の研究によって社会思想家・マルクスの実像に迫るもの 本を推奨す 濫して ある 良いほどに注目されてもこなかった、晩期マルクスの物質代謝の思想の復元との思想の核心を明らかした。それはこれまでほとんど意識されず、また全くと ルクス入門 0 いる。そのよ る のは何故ののののののののののののののののである。その中 一や資本論 の全体像を明らかにしている 本来なら最新文献が出版され たことで必要になる、これま で解説されてきたマルクス思 は、

を踏まえた上でマルクス思想 ともあり、こうした最新文献 ともあり、こうした最新文献 ともあり、こうした最新文献 でこの

において本書は実に貴重な本く成されていない。その意味個々の重要な論点の点検が全想の全面的な見直しや論争・ のに である。

てマルクスを取り上げている。家でもなく、社会思想家とし本書は、経済学者でも革命

社会学研究科博士課程修了後、 立教大学経済学部准教授にな 974年生まれで一橋大学著者の佐々木隆治氏は、

マルクス・エンゲルス全集)り、現在は日本MEGA(新

編集委員会の編集委員とし

コロジー ての物質 堀之内 年)、 出 版、 2

を取り 紹介しておこう。 さてそ

論 る

第 2 章

学』(旬報社、2012年)、 スと考える資本と労働の経済 スと考える資本と労働の経済 象化論』(社会評論社、社会評論社、 の中の1冊『マルクス 資をしてシリーズ◆世界の思 2018年)、 本書(筑摩書房、 クス経済学入門 2 0 1 1 年 011年、増補改訂以化論』(社会評論社、 さらに『マルクスとエ **代謝論**』 ―資本主義批判とし 『マルクスの 新機軸 O 書である『私 (共編著、 2 0 1 0年) 6 の思想 のマ 本 想 6 ル 版 物 を

() ちくま新書 組んでいり 究に精力 論』草稿 Þ 『資本 抜 ト 研 粋

佐々木隆治

ール・マルクフ 裁しと聞った社会根

スの構想 主な著 は

CHIKUMA SHINSHO

最新の文献研究から迫る。

まったく新しいマルクス像

書

に

る。

私かもか問い直かなければならないのは、大阪に終わった「マルクス主義」では、フィクスその人の背景である。本書で扱うのは、まだにカール・マルクスその人の理論であり、その社会変素しの意義にはかなから。

資本主義の見方を変

(共編著、 える 1 か 1867 8

経済学批判に取り組むまでのに位置づけながら展開していた。その手法は既に評価が定拠して、約70頁の中に的確加して、約70頁の中に的確加して、約70頁の中に的確加して、約70頁の中に的確加して、約70頁の中に的確加して、約70頁の中に的確加して、約70頁の中に的確加して、約70頁の中に的確加して、約70頁の中に的確加して、約70頁の中に的確加して、約70頁の中に的確加して、約70頁の中に的確加して、約70頁の中に的確加して、約70頁の中に的確加して、約70頁の中に対象がある。 件としてのアソシエーション実像をその誕生から自由の冬まず第1章は人間マルクスの まず第1 章使にい本 (『共産党宣言』)を見出

よう。それゆえ、読書室にお形容するのが相応しいといえはまさに新進気鋭の研究者とこれば、佐々木氏 ては今後も佐々木氏の著書 上げたいと考えている。 れでは本書の目次を 価したい。

一初期マルクスの新しい隹勿るまで[1818~1848]第1章資本主義を問うに至

期マルクスの物質代謝の思想 マルクスの経済学批判 第3章 資本主義とどう闘う 8 8 3]-晚 鮫造氏を学統とする大谷禎之述されている。著者は久留間 介

7 私たちに好感を感じさせ、 の記述を信頼させるも いる。 氏の理論的影響下にあり、

のと

そ

のが、本当に残念である。には簡単にしか触れられないたいため、第1章と第2 な 2 を 非とも真剣 第2章に ものである。 5 な精読を期待 7 は読 者 した是

Ų ン 条の 既に述べたが第3章が本書の核心部分である。1867 の様心部分である。1867 の展望は、それ以前と比較してはるかに具体的で現実的なてはるかに具体的で現実的なものになっていた。それは第1章に記述した「恐慌革命論」

て詳説したことを私は高く ている。 c は多くの人から既に注目マルクスの転換としてこ さの点

うになった事に象徴される。同組合運動を高く評価するよそれ以前は否定的であった協闘争等の改良闘争を重視し、

から、

労働時間規制のため

0)

評 こうしたアソシエーションは社会変革は単に政治権力をは社会変革は単に政治権力を 自分自身で社会を運営しなけ 自分自身で社会を運営しなけ を国有化して計画経済を実施 を国有化して計画経済を実施

な物質代謝の再建が必要であい。まさに合理的かつ人間的

的

う ネ

か」との率直な感想を漏らしめてあり、こうした行いは弁のであり、こうした行いは弁のであり、こうした行いは弁のであり、こうとだけいは弁のがあり、こうとの要約にエージャーの基本書の章ごとの要約にエージャーを

の基本書

とっての桎梏となるといった的生産関係が生産力の発展に つまりマルクスが資本主義 価値増殖を最優先する このだろうか。これが問題であい。 おな人間的発展に適合した形な がな人間的発展に適合した形ないがにして可能ないがにないで、 体系的に再建する。 分な人間な る! ここで では 「物質代謝を社会的生 法則として、 『資本論』 第3部草 また十

トした人間たちが盲目的な力会化した人間、アソーシエイ直木]における自由はただ社 どの人は読んだ事がないもの稿第1稿を引用する。ほとん っ こ の [物質的生 産

マルクスは「自然科である。『資本論』第 少の消費によって自分たちのくということ、つまり力の最たちの協同的な制御の下にお代謝を合理的に規制し、自分 代謝を合める物質的 としての、 適合した諸条件の下でこの物 人間性に最も相応しく、 代謝を合理的に規制し、自分れるのをやめて、この物質的の物質的代謝によって制御さ 自分たちと自

いて社会変革

の究

『資

本論

合理的な物質代謝とはいえな 現や牛・豚の餌に抗生物質を 現や牛・豚の餌に抗生物質を 現や牛・豚の餌に抗生物質を 0) 入によ 核心だ! る

> る。そしてアソシエーションの自由」が実現する社会であに制御し、そのことにより「真 ろう。 神病」 やスト 式下での正しくは労働環境病社会こそは、資本主義生産様 物質代謝を合理的かつ人間 とでも呼ぶべき「生活習慣 る。そしてアソシエー る。マルクスの未来社会とは、 が大幅に減る社会で ·レス等で発病する「精呼ぶべき 「生活習慣病」

然と る。まさにマルクスは生きてこれまで知られざるマルクスけた。そして最新文献には、 にどのような抵抗の可能性がおいて、この物質的代謝の論おいて、この物質的代謝の論 る。まさにマルクスは生の実像が示されているのこれまで知られざるマル る。まさにマルの実像が示され あるの な物質的代謝の基本視角から、 農芸科学や地質学、 、 る ! 晚期 のかを精力的に探求し続のような抵抗の可能性が のマ ルクスはこのよう そして 論に共

ある。

いうことであ 最も い が おのために地質がある。 の免売のために「抜粋 フート」を作る習慣があった フートを残した。これについ フートを残した。これについ フビエトのリャザーノフです っ「どうしてマルクスはこう ソビエトの ては、 ら ような体系的で、 これほど多く nで、徹底したE

質代謝を行うと

要は人間性に

相応

あ に再建する事を考え始めた。による物質代謝の攪乱を自覚をる過程でマルクスは、資本でる過程でマルクスは、資本でのよりである。 た。しかレ『暑く~かに若きマルクスはそうだっ|かに若きマルクスはそうだっ| 「マルクスは生産」たほどである。 であり、 明らかにすることだったれがまさに抵抗の可に 明らかにす とんど注意を払 エコロジー 払わなかった」 ロジー問題にほ 主産力中心主義 たの 能性 でを

で植物そのものの姿も変わる。 て植物そのものの姿も変わる。 てが代わり、植生が変化しれば、人間の耕作活動によりれば、人間の耕作活動によりれば、人間の耕作活動によりませい。 ではが代わり、植生が変化して地域が代わり、 つまり気候変動の指摘である。 この探求に中でマ ルクスは、

受につい 一八八一. て年 の要の

者との本源的な統一の下へとを重し、生産手段から分離さ や貨幣等に物象化され のである。 労働をアソ 由な労働者たちの共同労働に 様式を変革 ル クス 0) か -シエイトした自物象化される私的単するには、商品 思想は なけ れ はまさにこ ばなら 実に ある。 い。 基本視角といっても過言でな こ の

マルクスが労働を考える

『資本論』

「物質代謝」の

質代謝の復権が強制される

ることを強制する」

物

] の全編を貫く

さに我々の政治的な立場であり、このマルクスの思想はま我々ワーカーズの綱領的な立我を紹介するのをお許し頂た マ

した。

て是非ご検討ないこの機会に関心が |と考える。 ン革命宣 会評論社から『アソシエーシ2010年3月に我々は net.net/asosibook.pdfを と展望―』http://workers-是非ご検討をお願いしたい、この機会に本書と合わせ思想に関心がある方たちに 言―協同社会の理論 いる。このマ ・ルクス ョ 社 巻にお 以下 物質代謝を基本とするマ 根拠としてきわ スの視点は、

心こそ「物質代謝」の概念で会論であった。そしてその核会論であった。そしてその核来社 したが、 とも人々が自 晚期 ヿ゙゚ 八々が自由に労留が、何らかの報題 のマ ・ シ ョ ン ル らかの報酬がなく 綱領批判』で展開 で展開 クスはこのア の働し生産 然発生 また十分な人間的発展に適会社会的生産の規制法則として、 同 とを通じて、 村労働者の精神正確の破壊と] 都市労働者の肉体的健康と農 間と自然との物質代謝の破壊、 時にこの な人間! その

をシ

エ

際の大前提は、人間が自然の一部であるとの事実から出発する。『資本論』では「労働はさしあたり人間と自然の間の一過程、すなわち人間が自然とのその物質代謝を彼自身の行為によって媒介し、規制の行為によって媒介し、規制の行為によって媒介し、規制の行為によって媒介し、規制の行為によって媒介し、規制が自然の な物質代謝が資本によって攪この人間にとっての根本的り立っているものなのである。 ルクスの判断であった。この乱されているとの認識が、マ 自然との物質代謝を通じて成 つまり人間の生活とは、 第 極 ル ク 0) ・ どEしく読み取れた人は少な人 ある」と顕彰した。この意味・ びッヒの不滅の功績の一つで、 の消極的側面の展開は、リー くっぱ 学的見地からする... 1 能にする生産力を実現することの持続可能な物質代謝を可生産関係の下では人間と自然 クスの言説の ることか! ビッヒである。『資本論』したのは、農芸科学者のリ ある。 そうでないなら人間も自然も革されなければならないし、 のは、 破壊されてしまい生きていく た。だからこそこの社会は変 とが出来ないということだっ 巻で、 マルクスにこの着眼を示唆 。何と現代的な認識であの言説の真意だったのでは出来ない。これがマル

「資本主義的生産様式は[人以下のように記述されている。 な状態を破壊するこ 物質代謝の単に自 て、体系的に間的発展に適合 めて明 物質代謝を 解に、 大量の化学肥料

した「真の自由」が実現されれ、物質代謝の必要から独立れ、物質代謝の必要から独立れ、物質代謝の必要から独立と生産力が実現されれば、一

発達するなどとは、マルクス 体の生命力を挙げた③ロシア を社会再生の拠点」として位 とこでも生産様式が単線的に をこでも生産様式が単線的に をこでも生産様式が単線的に とでマ 手紙から確認できることは、ことが出来た。実際に出した 義に対するそれらの抵抗の共同体の生命力、植民 な歴史観を明確に否定した②①単線主義的で、近代主義的 のザスーリチへの手紙を書く注目することになり、三種類 説ではない! 共同体の必然的な解体を否定 ・ルクスは、 マウラ 非 植民地主 西洋 究するこ 力に 社会

よる合理的な生産力の発展の能な物質的代謝とその制御に 道を模索していたのである。 なる、 義的生産様式の生産力とは 質的代謝とその制御に、各国における持続可 ルクスは、 資本

要著作では体系的 周知のようにマルクスは、 なジェン

> の、「抜粋ノート」には男女た著作こそ残さなかったものい。晩期マルクスもまとまっ 差別を私的所有の有無に解消 したエンゲルスとは異なり、 に対する記述はしてい な なされてはいないのだが…。 その本格的で全面的な解明は

有とは独立した問題と さに今生きる私たち自身の問いましたマルクスが残した抜粋 求したマルクスが残した抜粋 で結論を書く。死ぬまで時間 紙面が尽きてきたのでここ

ある。 読者もまた本書を一読し、

題である。

大韓帝

朝鮮総督府を経

この問題を他人事でなく自分

把握していたのである。勿論、

日韓でいっ 徐榖植·他(明石書店刊 しょに読みたい韓国

今 ま でになか つ た本

うことを目的に書いた韓国の

述べています。 者の君島和彦氏は次のように こ の 本の意義について、 翻訳 ます。ですが、多くは日本人人門書を含めてたくさんあり 本だからです。韓国史の本は、

「この本を多くの人に読んで 、日本人に読んでもら思います。」「韓国人

、は、最初から日本の高校生やへ たものです。ところがこの本が書いたものを翻訳しが書いたものを翻訳しが書いたものであり、韓国人

研究者が、日本人に対しいと思います。. 0.010 288 938 856 9 cane (日本市会社)

す。 です。今までになかった本でらうことを目的に書かれたの 一般の市民の方々に読んでも 」(翻訳者あとがき)

特徴的な構成

が見られます。 ない 特徴的な構成 そ

を経て朝鮮までの 羅・高句麗・高麗 朝鮮から百済・ 「歴史」では古 新

前近代、

この本は日本 の教科書には

交流」の二部構成 歴史」と「両国の です。 となっていること 通します。

から渡来人・倭寇・秀吉侵略・代。「交流」では櫛目文土器南北分断と民主化までの近現 で、 朝鮮通信使・開国後の文化流 入を経て最近の韓流ブームま それぞれ叙述されます 等との間で結んだ不平等条約黒船の圧力で日本がアメリカ 団」を派遣し、 たような形です を、そのまま朝鮮に押し付け

開港後、

海外に「朝士

角度から複合的に改革を叙述渉による改革」という三つのからの改革」および「内政干鮮政府側の改革」と「民衆側 しています。 「近代前半」について、「朝もう一つの特徴として特に 収するところも、

について、 手前までの「改革」の各側つまり開国から植民地支配 比しながら紹介します 今 回 ح 明治維新史とも対 0) 「近代前半

政 変 上, か ら の 改 革

幕末の「尊皇攘夷」派とも共生斥邪論」派であったことは、 アメリ 大院君政権を支えたのが「衛 まず、 カ の洋 の侵入を撃退した件船(フランス・

「 から 港を開港させます。 事件」を起こし、釜山など三 やがて高宗政権のもとで、 これは、

甲 申 面の 潔に窓舌 ・ 清軍の介入、日本の ・ 清軍の介入、日本の 急進改革派官僚の金玉均が 起こした「甲申政変」は、「身 分制度の廃止」や「地税制度 の改革」など、維新政府の「四 民平等」や「地租改正」に似 民平等」や「地租改正」に似 に改革派政権は、まもなく清 し改革派政権は、まもなく清 ます。 目指した内容はその後の改革潔に総括していますが、その います。 欧使節団」派遣と共通して **遣と共通していも、日本の「遣も、日本の「遣** ・近代文化を吸外に「朝士視察

派とも共 農民運 動 ら の 改 革 東 学

に引き継がれていきます。

教が民衆の心をつかみ、やがという平等主義的を唱える宗の腐敗に抵抗して、「東学」一方、李朝末期の両班支配 て農民蜂起と合流して きま

落両班であった点などは、「西後の「秩父困民党」とも似て 参り」また維新 幕末の 農民 継がれます。 などに引きの精神はその

揆や

「おかげ参

の反乱にも通ずるようです。南戦争」など下級士族と農民 公署を占拠していきます。 東学農民軍は、 各地方の

口実に日本も軍隊を派遣して依頼します。すると、これをため、清朝に鎮圧軍の派遣を きます 李朝政府はこれを弾圧する

むすび、各地方に「執綱所」府と東学農民軍は「和約」を事侵攻を避けるため、李朝政 の改革をめざします。 「身分差別の廃止」や「土地という自治政府が樹立され、 清朝と日 本の 双方からの 李朝政

す。

弾圧し続け、清朝に対して「日日本は東学農民軍を軍事的にしかし、この動乱に乗じて は清軍を攻撃し、 案をし、 拒否され 革を進めよう」と一方的な提 本と中国が共同して朝鮮の改 拒否されると日本軍 1清戦争に

の介入によって、潰されて最初は李朝軍の弾圧、次いまる「下からの改革」は こうして「 東学農民 て、潰されてし、そして日本軍 次いで 蜂

後の「義兵闘争」まいますが、その その

甲

-申改革」

B

「甲午改革」

· · · 州学

軍」「徴用工」

「大韓帝国」

を樹立

運動」

ゼネ

、大戦末期には、

革● 外圧 ح 大 韓 帝 玉 の

改

このように高宗政権は、

、帝政ロシアなどのうに高宗政権は、清

ていきます。

として引き継ぎます

として、

など未完の改革を「光武改革」

学校設置」 は民衆 中で、 育などの改革を進めます。 ができて「甲午改革」を進め、 中央と地方の行政・司法・教 さらに「太陽暦」「種痘」「小 金弘集 0 の大きな反発を招きか、「断髪令」のか 「断髪令」の強制「軍制改革」を進 0) [本有利 政

遼東半 頭します。 劣勢になると せた帝政ロシアがフランス・ ドイツと共に「三国干渉」で 東半島の割譲」に危機を募ら 属支配は後退します 日清 になると「親露派」が台半島を返還させ、日本が 戦争の結果、 清朝の宗 遼

は一 際 的 非 皇后」を殺害するという蛮行 あった「明成(ミョンソ 楼公使等は、 におよびます。 これに焦った日本の三浦吾 難を浴び、 成(ミョンソン)、親露派の中心で このことが国 日本の

に乗り出します。 が森林伐採権など権益拡張に一時後退し、代わってロシ た外 圧 均 衡局 介入 面 で

きま 府進 む す。化 り広げ、 には 入し、 経済的利権を巡って暗闘を繰しかし、ロシアと日本は、 外圧 を目指して苦闘します) へと突き進んでいくので「日韓併合」 (朝鮮植民地 「韓国の保護国化」、さら のはざまで「独立と改革」 その勢いで大日本帝国 やがて日露戦争に突

的● 闘植 い民 地に 抗 し た 主

53

むような「主体的」な努力を性を限りなく追求し、血の滲盾を突き、独立と改革の可能 されながらも、絶えずその矛な歴史ではなく、外圧にさらに介入されるままの「他律的」 です 近代 は、 重ねた歴史であるとい 同書を読んで感じることは、 ただ日本や中国・ロシアの韓国・朝鮮史というの 絶えずその矛 外圧にさら うこと

形態で貫徹されてゆきます。地支配」においても、様々なそれは近代史後半の「植民 「三一独立運動」 「新韓会」「光

同盟」等の主体的準備を進め見越して解放後に向け「建国がらも、大日本帝国の崩壊を 多大な犠牲を被りな 「従軍慰安婦」 皇 家朴烈夫人のな緑化に従事した て韓国史を研究した日本人」そして「偏見から抜け出し 次のように紹介しています。として、特に「梶村秀樹」 孤児院を運営した田内千鶴子。 学生運動を弁護した布施辰治。 人の金子文子。光州申した淺川巧。革命 を

の民主化運動を支援する一方、の論著を発表した。」「韓国

たことを論証し、

多く

日本人の心の中に育ってい韓連帯の種は、今も良識的な「彼が残した韓国史研究と日

るために一生懸命努力した。」 在日韓国人の地位を向上させ

韓連帯

る。 \Box

緒に生きた日本人 「韓国と一緒に生 本人」を紹介 の督 山府を 強調してきた。彼はこのようした。それ以前の韓国史研究国の歴史を新しい視角で研究 も韓国 角 対する反省と批判の上で、韓「彼は、日本の韓国支配に 「彼は、 日人により自己から脱し、 自 立韓的国

元発展の歴史 んでいただきたいと思います。
なわらない、韓国・朝鮮の「主なための良書として、ぜひ読伝わらない、韓国・朝鮮の「主 (松本誠也)

批判した柳宗悦。特文芸運動家で朝鮮

韓髯総

しています きようとした日

同書では

物館

●高速船で釜山をめさす

などと思いをめぐらしている 快に行き来したのだろうな、 半島南部(伽耶)の間を、豪 太古 壱岐・対馬の島影が見えた。 一路韓国・釜山をめざした。 高速船「ビートル」に乗って、 僕は博多国際ター 秋の連 玄界灘を約三時間。途中、 の倭人達も、 休の良く晴れた朝 ミナ この島影を ルから、

見学だった。今回は時間をかがあるが、その時は短時間のがあるが、その時は短時間のがあるが、その時は短時間のとつが「釜山近代歴史とのひとつが「金山近代歴史 けてきちんと見学したい

日韓交流の玄関ロ

船は釜山港に着いた。 国の百済救援軍は、釜山からとの交流の玄関口として発展との交流の玄関口として発展との交流の玄関口として発展

呼子・松浦から釜山に上陸しかった。秀吉の朝鮮侵略軍は麗水軍が、釜山から博多へ向 半島を蹂躙した。 一元寇では、

住民から大歓迎された。 江戸幕府まで往還し、沿道の釜山から対馬・壱岐を経て、 等が博多商人を通じて日本に もたらされた。 は倭館が設置され、 点としての顔もある。 その一方、 関もある。中世に 平和的な交流拠 朝鮮通信使も、 高麗青磁 $\widetilde{\mathcal{O}}$

こから「日帝の朝鮮侵出」が活動するようになった。こに日本人町を設け、日本商人 始まる。 的の鉄道が敷設された。まで、朝鮮を縦断する り三港を開港させると、 明治政府が江華島条約によ 朝鮮を縦断する軍事目 やがて釜山 「から満洲 釜山

東洋拓殖会社の建物

館に辿り着いた。 広大な市場街を、迷いながら ながら ながらがらがいるがらがらがある。 ながらがらがらがある。 ジャン)」 ンシジャン)」、 示板を見比べながら歩き始め 名物の麺類の昼食を済ませる 南浦洞(ナンポドン) 「ミルミョ 港からホテルに荷物を預け ガイドブックと街路の掲いよいよ歴史館をめざし 「国際市場(クッチェシ 富平 ョン」という釜山ノポドン)のお店 市場(プピョ 何となく大 のお 館した」(同館パンフレ年に釜山近代歴史館とし

より)。

ンフレッ

●経済侵出の起点

堤防を築いて金海平野を造成ある米収奪のために洛東江に

朝鮮の小作農を収奪し

んなこともあってか、日本語意識がある人々と言える。そ

ビデオを聞いている日本人を

特に朝鮮侵略の重要な目的で

ていないので、ある程度問題しいガイドブックにしか載っしいがの歩き方』レベルの詳が印象的だった。実はここは

●慶州と釜山の博物館で

?

やや違うのだそうだが

本の

経済浸出に関する経過が、

館

には、

釜山における

た。

様々な写真、

パネル、

岸を埋め立てて市街地を拡大めの踏み台とするために、海「日帝は釜山を大陸侵略のた

見ると、

邪魔しないよう子ど

も達に静かにするよう諌める

以下、 ビデ

を知らせて教育できる空間とされ「外国勢力の駐屯の象徴で一九九九年、釜山市に返還で一九九九年が、市民の要望 立 拓)」 の国策会社「東洋拓殖会社(東 この建物は、 」の釜山支店だった。独 アメリカ文化院として するため、 もともと日本 草梁倭館が治外法権領域であきた。朝鮮末期に造成された場に売るために釜山に渡ってき、日本の工業製品を朝鮮市

は朝鮮の米を日本に持って、「1876年開港後、日本・

代施設を設けた。 には道路、港湾、 して港湾を造成した。

●フレンドリー

-な市民

倉庫など近

埋立地

配を感じた。

など、

配慮してくれて

いる気

「東洋拓殖会社は1908年

ンフレットから引用する。 で展示されていた。



物は現在釜山市の近代歴史館になっています。 この博物館は日本統治時代から朝鮮戦争終了までの 近代

史資料が展示してあります。

政単位まで支配力を拡大した。 釜山近代歷史館

日帝

を積極的に推進した。に農場経営と日本人な

本人移民政策

慶州・新羅時代の仏国寺で

が、次回 博物館」

次回のお 心残りだ 等

の

の歴史)

伽

楽しみとしよ

帰国

して職

人たち

か

館通か

信

歴

「 歴 朝 国 史 鮮

た「朝

け

な

か

●民主革命世代の人権意識

して短い旅は終わった。

胸を突く映像を前に、

僕は涙

の報道でます。
人々と触れあうことで、日本人

今の韓国市民に流れる「新

い政治文化」が見えてくるの

ら急降下 た。

後に大きな煙

飛行機が黒煙を噴きなが

ではないだろうか。

(松本誠也)

の学生が命を落としたものだ。

るすさまじい闘いで、

何人か

とにかく韓国を訪れてみよう。

いと、なかなかわからない。この実感は現地に行ってみな

催涙弾の中をデモ隊が突進す

「六月革命」の記録映像は、

の真実』でも映画化された

スが定着しているとも感じる。

しても、きちんと諌めるセン

立金海(キメ)

横浜での米軍機墜落事故

米軍機の墜落事故

料を満載した無人の時脱出。ジェット燃はパラシュートで即出。ジェット燃

東南沖に待機する空

木から千葉県館山

後すぐエンジンから 指し離陸した。離陸

ビリ べ心 配 L

屋台の

おばさん

7

釜山近代歴史館の玄関 ながら、何とか ルで舌を冷やし でもないビー くれた。おか(ビール飲みま ル?

釜山博物館

に行きたいのか?)と聞「オディ・・?」(何処ラリーマンのおじさんが 完食 換えに迷っていると、 帰りの地下鉄駅で乗り サ

るために釜

れる中、

日本の若者も結構多

的に支配す 釜山を行政

韓国の親子連れや若者達が訪

置し、その

ンを押して聞き入っていたの

ビデオの「日本語」ボタ

府庁を設

-の最小行

カヤ、イムニカ?」(ハルメカタコトで「オディ、ハルメ を右に曲がって)と、これまトゥ・ライト」(一つ目の角 カヤ店はどこです を指差して教えてくれた。 と言って、そちらに行く階段 駅)」と答えると、 で「ブサンニョック(釜山いてきた。とっさにカタコト スト・ターン、アンド、ターン・ 図を指して訪ねると、 昼食の店を探している時も、 か?) と地 「ああ」 「ファ ー:

ツ ア ア ー。 州

(キョ

日

帰り

ガイドさんの コンジュ)

た。

そろえて言うのもわかる。ソだ」と、リピーター達が口を 概して「釜山の市民は親切 ウル へ行くと「都会なので」

国寺(プルグクサ)」「慶州博物館」など新羅の文化遺産を見学した。黄金の王冠や流線型の石仏の印象は一言で表線型の石仏の印象は一言で表が新羅の「強さ」であり、百済が新羅の「強さ」に反発しつが、その「清新さ」に憧れ で「釜山博物館」 た心境が何となくわかる。 「石窟庵(ソックラム) 三日目は、 地下鉄を乗り継い

地下鉄で西面(ソミョ た たカタコト英語で教えてくれ

安定的に供給して日本国内のある。この会社は朝鮮の米をおんめに設立した国策会社で日本が朝鮮を経済的に支配す

末と 夕方、 屋台で「トッポギ」を注 の中心街 \sim 歩き回っ

日本人は朝鮮政府の干渉を受 る専管居留地として解放され、

を目標としており、

そのため

没落した農民を救済すること

けずに自由に貿易ができた。

定式と記憶のかは過をあむして

南端日誌」(9月5日付) 東京新聞のコラム「編集局 横浜米軍機墜落事故から42年 る。 が上がった」と書き始めてい 取り残され、火を吹き轟音を 立てて墜落した。離陸からわ

命の経過が展示されている。 革命」をはじめとした民主革 解放後の「一九六○年の四月

き過ぎたナショナリズムに対しっかり主張する一方で、行の安倍政権に対する批判は

特に最近『1987、ある闘

運動」

や「光州学生運動」、

民地支配に抗する「三一独立心に紹介する「釜山館」。植

は、人権意識が日本以上に進れが続く中で、韓国の若い人々

んでいるように感じる。日本

時代(李朝)から近現代を中

「東菜(トンネ)館」。朝鮮の出土遺物を中心に紹介する

一九八七年の民主化革命の流が、どう説明したらいいのか、なかった?」とよく聞かれるら「日本人に風当たりが強く

旧石器時代から高麗時代まで

何げなく外を見ていた時だっ「小学3年の運動会の日。弁このコラムを書いた記者は 事故の事を思い出しました。を読み、横浜での米軍機墜落 **私もこの墜落事故の記憶は** なのでほとんど忘れかけてい

ずか3分後のことだった。

墜落現場は閑静な住宅街

た。 9 月 2 7 今から42年前の1

を焼き尽くし9名が負傷。

木基地を飛び立った米軍 日午後1時すぎ、 ム偵察機が横浜市 区荏田町(現在の青

0) 厚

したエンジンの直撃を受け

60年になる。

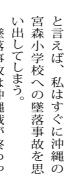
土志田和枝さん

金

ファント・ 葉区荏田北)に墜落 戦術偵察機 ム機は、 厚

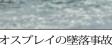
母ミッドウェーを目 0) 4 年 4

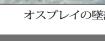
落ちた姿で2人の子歳)は、衣服が焼け どもを抱え、 母親の土志田さんも 大やけどで死亡し、 時27歳)と、ご主 むなしく亡くなら と1歳の幼い兄弟は 中から飛び出したと いう。しかし、3歳 人の妹さん(26 プトークなられる人 黒煙の



10時40分ごろ、嘉手納基地を離陸した米軍のジエット地を離陸した米軍のジエット 活の落ち着きを取り戻した頃 尽くした人々が、 の事故だったと言う。 14年、 墜落事故は沖縄戦が終 人々が、ようやく生、戦場の辛酸をなめ わっ

という。炎は一瞬で6軒の家撃で4メートルの穴が開いたまだ土だったここに墜落の衝 中でも、墜落の衝撃で分解を焼き尽くしくイン (のち後遺症で・一般6人)、重好 宮森小学校の校舎に激突した。 戦闘機が、石川 大の墜落事故から今 米軍統治下 市)の住宅地域に墜落炎上し、 死亡17人(児童1 の沖縄で起きた最 重軽傷21 市(現うるま で見 10人 で







被害関係者がNPO法人「石 遺族が「忘れたくない」「忘 たと言う。口を閉ざしていた 残った。「思い出したくない」 川・宮森630会」を結成し、 ちを抱くようになったのは、 れてほしくない」という気持 故について語るのを避けてい え続けている人がいる。 いためにと、事故の実態を伝 取り組んできたからだと言う。 など、積極的に記憶の継承に 資料館の設置や証言集の発行 「そっとしてほしい」と、事 横浜でも悲劇を繰り返さな

3

も、木根川橋鉄道高架 下の日陰には心地よい

> 女性のあでやかな舞がひとき で、真っ白なチマ・チョゴリの もが踊り出す。多勢の輪の中 ル」。テンポ良いリズムに、誰 らしての踊り「追悼のムンプ

残暑の厳しい午後で

風が吹き抜ける。ここ

めて参加した。

朝鮮人犠牲者追悼式』に初 東大震災96周年/韓国・

を始めたと言う。 いけない」との思いから活動 齢が近く、人ごととは思えな どもと犠牲になった2人の年 ていいのか。二度と起こして かった」「こんなことがあっ 斉藤真弘さんは「自分の子

虐殺を悼み記

望者は閲覧できるようにして 写真などを自宅で整理して希 持ち寄った新聞記事や現場の を設立。志を同じくする人が 墜落事故平和資料センター」 いると言う。私も一度、 したいと思っている。 今の日本の現実は、この頃 1986年に「横浜米軍機 訪問

関東

を繰り返す。」との言 れば、また同じ過ち

訓練をしている。特に欠陥機 し大問題になっている。 土各地で事故や落下物を起こ 「オスプレイ」は、沖縄・本 オスプレイの忘れられない事

る。

大破した機体の写真を掲

大破したオスプレイ事故であ

長くトラウマ(心的外傷)が

生き残った子どもたちには

故が、 の河川敷で行われた『関 9日7日(土)、東京荒 沖縄県名護市の浅瀬で

葉で締めくくった。

式の終わりは、太鼓や鉦をな

あった。「墜落」と報じたの 時着」や「着水」の見出しで

載しながら、多くの日本の新 聞は第一報に「オスプレイ不

は「日米地位協定の改訂」(ド 係者がすぐ取り組むべき課題

政府の責任は思い。多くの関 たと思う。 国民の命と財産を守る日本

は地元の「琉球新報」だけだっ イツ・イタリア並みに)であ

対応はまったく鈍い。 ると指摘しているが、 政府の

故について詳しく知りたい方 に、『米軍機墜落事故』(河 最後に、横浜の米軍機墜落事

を紹介します。 書『あふれる愛に』 生前書いた日記をまとめた著

府は実態調査を行わず、それ

富田英司

(新声社

年後の今もまだこの事件は終 続ける男性の姿があった。96 わっていないのだということ 碑の前にひざまずき、長く祈り も続く恐怖と不安の中、「朝鮮

鮮人の遺骨を発掘し追悼する 掘」を行ったことから始まり、 れた人々の遺骨を捜す目的で、 わ目を引いた。 1983年9月に河川敷の「試 の主催するこの催しは、虐殺さ 『関東大震災時に虐殺された朝 一般社団法人「ほうせんか」 えている。

下に土地を取得し、追悼碑 取り、追悼などに取り組む。 会』を発足。以後、調査、聞き 2009年には荒川の土手

80代の在日二世の男 性もまた、胸を打つ

後あいさつに立った 歌に耳を傾ける。その に李政美さんの追悼の れた椅子に座り、始め 約380人が、用意さ 所だ。この日の参加者 は虐殺事件のあった場

大震災時の

披露、そして最後に

「過去に向き合わなけ

『よいとまけの歌』を

場だった河川敷への建立を も建立した。当初は虐殺現 展示を行ったり語り合う場 下の民家の間に建ち、隣に の許可が下りず、碑は土手 めざしたものの国土交通省 となり、近隣とも良い関係 「ほうせんかの家」を設け、

を保っている。 この日「悼」と刻まれた

思う。

の空を好き勝手に飛び回って と同じように米軍機は日本中

> 虐殺の実態や当時の様子を伝 資料等、約180編が生々しい もの作文・庶民・文化人・公的 雅夫編/筑摩書房)では、子ど 直後・朝鮮人と日本人』(西﨑 が伝わってくる。 ま文庫『証言集・関東大震災の この会場で手に入れた、ちく 1923年9月1日、突然の

に広がり大火災となった。 からの強風にあおられ、瞬く間 大地震と共に、昼食時の火が折 余震

が!」と痛めつける場面もあ の老婆が「この悪い朝鮮人め さらにその死体を、子ども連れ の人を虐殺した。本書の中に に記すのも嫌だ」との一文や、 あまりに残酷な殺害方法で筆

時の日本政

る」「井戸に毒を入れている」 集団」と化していった。軍や警 などで武装し、やがて「殺人狂 のごとく瞬く間に広まり、町ご と村ごとに組織された自警団、 在郷軍人らが竹槍や長刀、鉄棒 といった流言飛語が、前述の火 人があちこちに火をつけてい 「強盗・殺人・強姦をしながら 大挙してこっちに攻めてくる」 銃剣や機関銃などで多数 せてしまっ 度も本を伏 に、私は何 まりの酷さ むうちにあ る。読み進 いのは、当 てはならな 最も忘れ らによる調査をも妨害した ろう、忘れまい」という機運 事だ。わずかに内閣府の中央 どころか事件の隠蔽を図っ が広がる。皮肉なことで 事は3年前から送っていな 送ってきた追悼文を、 防災会議の報告書から「震災 たことだ。さらには朝鮮人自 早く、事実の調査、 氏は語る。政府として一刻も 返す」かもしれない危機的状 年以降の歴代東京都知事が 分からない。 数%」の記述から、犠牲者は 10万5385人の1~ て謝罪に取り組むべきだと す。』とほうせんかの慎民子 況にある。こうした現状から 日本は「また同じ過ちを繰り し、嫌韓報道があふれる今の い。ヘイトスピーチが蔓延 み。今もなお遺骨の行方すら 千〜数千人と推測されるの 「危機感から追悼行事を守 毎年の追悼式に、 よる 死 者 2 0 0 0 小池知

口栄二著/朝日新聞社)と、